

## 米・イラン関係の緊張について

### ポイント

米国によるイランの革命ガード司令官殺害に対し、今後、緊張の高まりが懸念されま  
す。

### 本文

1 1月3日、イラン革命ガード・コッツ部隊のソレイマニ司令官他が米国の空爆によ  
り殺害されたことを受け、イラン政府は米国に対する報復を警告しています。

2 在カタール米国大使館は本件に関し、3日、以下の一般的な注意喚起メッセージを  
発出しています。

「緊迫化している地域情勢に鑑み、全米国市民に対し、高い警戒意識を持ち、周囲の状  
況に十分注意を払うよう注意喚起する。」

3 上記情勢から、米軍が駐留する当地所在のウデイド基地を含む米国権益の施設等へ  
の不要不急の訪問は控えてください。また、複数の情報源から最新情報を収集するな  
ど、十分注意してください。

### 【問い合わせ先】

在カタール日本国大使館

TEL: +974-4440 9000

FAX: +974-4029 3655

Email: [eojqatar@dh.mofa.go.jp](mailto:eojqatar@dh.mofa.go.jp)